

釜石「鉄のみち」が日本風景街道に登録されました！

釜石地方振興局土木部

国道283号仙人峠から国道45号を経由して釜石遠野線笛吹峠までのルートが、「鉄のみち」として国土交通省が進めている日本風景街道に登録されました。

活動主体は、いわて街道交流会、釜石市、NPO法人いわてNPOセンター、国土交通省三陸国道事務所、釜石地方振興局からなる「釜石鉄のみちネットワーク」で、1月21日にその設立総会が開かれたところです。

今後は釜石の近代製鉄の産業遺産を活用して、道を基軸とした地域活性化や観光振興を進めていきます。

釜石「鉄のみち」

NO.1

TOUHOKU

活動目的

地域団体と連携し、近代製鉄に係る産業遺産とそれを支えた街道景観の保全と地域ツーリズムビジネスの振興により地域の活性化に寄与する。

中心となる道路および活動範囲

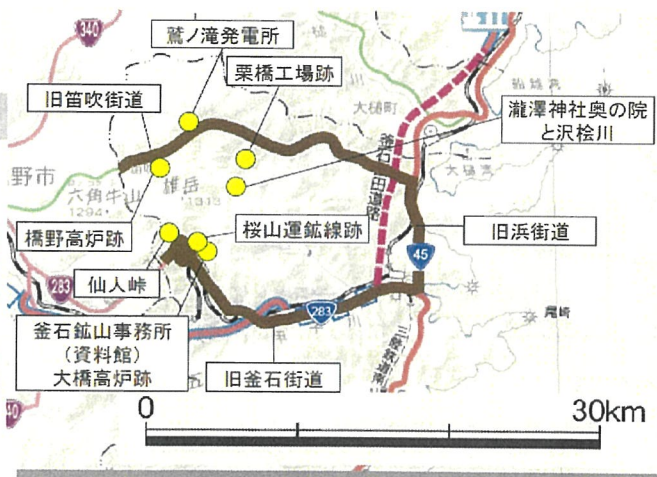
釜石市の国道283号～国道45号～主要地方道遠野釜石線

構成団体 ～風景街道パートナーシップ～

名称：釜石鉄のみちネットワーク
(代表者：海野 伸)

【道路管理者以外の組織】
いわて街道交流会、釜石市、特定非営利活動法人いわてNPOセンター

【道路管理者】
岩手県釜石地方振興局、国土交通省三陸国道事務所



地域資源

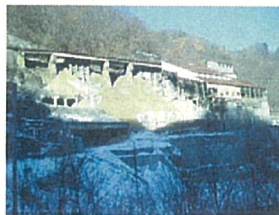
■歴史資源

近代製鉄発祥地釜石鉱山を含む産業遺産群(橋野高炉跡、鷺ノ滝発電所、栗橋工場跡、大橋高炉跡、釜石鉱山事務所(資料館)、桜山運鉱線跡)
旧釜石街道、旧笛吹街道、旧浜街道

■景観資源

瀧澤神社奥の院と沢松川

国土交通省 東北地方整備局 HP
「東北地方の日本風景街道」より
http://www.thr.mlit.go.jp/road/sesaku/touhoku_fuukeikaidou/index.html



▲釜石鉱山

明治から戦前にかけて名を馳せた日本有数の鉱山である。鉄以外に金・銀・銅・鉛なども産出していたが、平成5年に大規模な鉄鉱石の採掘は、終了している。現在は、研究用の鉄鉱石や鉱泉水などが採られている。



▲橋野高炉跡

万延元年(1860年)頃に完成したとされ、3基の高炉が確認されている。現存する日本最古の洋式高炉跡として、昭和32年には国の文化財(史跡)に指定されている。

